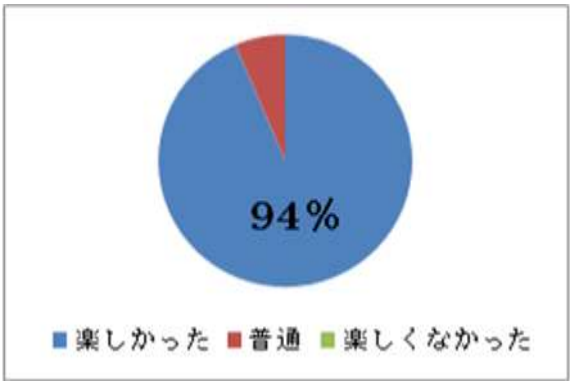
利用者が語るものづくり体験教室

当センターでは、将来を担う子どもたちが、ものづくりに触れられる機会として小中学生を対象とした「ものづくり体験教室」を企画し、今年度は４回のものづくり体験教室を開催しました。

ものづくり体験教室では、地域自治体等の要望に合わせて、ＬＥＤ照明や太陽光発電の仕組みなど省エネに関する説明を紙芝居等を使って行い、子どもたちに地球環境について考えてもらえるよう工夫しました。

参加いただいた皆さん、地域自治体等からも大変好評であり、以下に参加いただいた皆さんの感想を一部ご紹介します。



（アンケート結果より）

〇平成２４年８月２３日（木）茨木市　寺子屋茨木童子

「ソーラー電池でぴかぴかランプ」

・ＬＥＤとふつうの電球はどこがちがうのか、などの知らなかったことをわかりやすく実験などを通して説明してもらって理解できて楽しかった。

・自分でＬＥＤライトを作ったのが初めてだったので、難しくて大変だった。でも達成感があって良かったし、楽しかったです。

〇平成２４年８月２５日（土）大阪市　大阪科学技術館

「オリジナルすりガラスコップをつくろう」

・コップのデザインを作るのは、初めてだったので、上手くいくか心配だったけど、上手くできてよかったです。

・今日、もの作り体験をして、とってもいいデザインのコップになりました。ほんとに今日は楽しかったです。ありがとうございました。

〇平成２４年１０月２８日（日）岸和田市　近畿職業能力開発大学校

ポリテクフェスタ２０１２

(1)「電子オルゴールを作ろう」

・電子部品にはいろんな種類があり、組み合わせで音が変わることがわかりました。

(2)「シルバーアクセサリーを作ろう」

・やすりでけずり、少しずつきれいになるところが、とても楽しかったです。

〇平成２４年１１月１８日（日）摂津市　摂津市市民環境フェスティバル 2012

(1)「ソーラーカーを作ろう」

・太陽エネルギーの勉強ができて、おもしろかったです。

・作ったソーラーカーが、太陽の光で実際動いたところが楽しかった。

(2)「オリジナルまがたまづくり」

・めったにできないまがたまをつくれてよかった。

・ものづくり体験が楽しかったです。つぎのものづくり体験も行きたいです。